

HUMAN / CODE ENSEMBLE++

メディアアーティスト

演出・出演 落合 陽一

チェンバロ

小川 加恵

語り

満 茶乃

御陣乗太鼓
保存会

ヴァイオリン

鷲見明香

阪永珠水

ヴィオラ

春木英恵

チェロ

高橋麻理子

コントラバス

角谷朋紀

— 饗宴する幽体と計算機自然 —

Convivial Assembly of Ethereal Beings and Digital Nature

10/7

水

19:00 開演 (18:30 開場)
全席自由 3,000円(税込)

金沢市文化ホール 石川県金沢市
高岡町 15-1

チケット取扱い



チケットぴあ
Pコード
336843

主催：アーリーミュージックエンタープライズ株式会社
後援：北國新聞社／金沢市／一般社団法人石川県芸術文化協会
一般社団法人金沢市観光協会／MRO 北陸放送／テレビ金沢
金沢ケーブル／エフエム石川／ラジオかなざわ・こまつ・なお
特別協力：ジセカイ株式会社／御陣乗太鼓保存会（輪島市）
パナソニック プロジェクター & ディスプレイ株式会社

■お問い合わせ／コンサート事務局 TEL: 050-1722-5301 Email: earlymusicenterprise@gmail.com

※都合により内容が変更になる場合がございます。

落合陽一



Yoichi Ochiai

メディアアーティスト。

1987年生まれ、2010年ごろより作家活動
を始める。境界領域における物化や変換、質
量への憧憬をモチーフに作品を展開。筑波
大学デジタルネイチャー開発研究センター
長・教授、東京大学准教授。2025年大阪・関
西万博ではシグネチャー事業プロデュー
サーを務めた。

主な個展として「天孫帰るってよ？」(鹿児
島・霧島アートの森、2026)、「日下部民藝館
特別展」(岐阜・日下部民藝館、2021-2025)
など。「落合陽一・小川加恵 〜魂の計算 霊
性の旋律」(金沢市アートホール、2026)や
「落合陽一×日本フィルプロジェクト
2018-2025」の演出など、さまざまな分野
とのコラボレーションも手掛ける。

<https://yoichiuchia.com>

百鬼夜行は、本来は出遭ってはならないものだった。
人は陀羅尼を唱え、鬼の行列をやり過ごして生き延びた。
『付喪神記』では、捨てられた古道具が百年を経て魂を得、その列に加わる。
この音楽会では、行列を避けず、卓に着かせる。
夜叉ヶ池の龍神も、御陣乗太鼓の鬼面も、浮世絵の波も、
計算機という新しい付喪神も、幽体のまま一つの卓へ招く。
ホモ・コンヴィヴィウム——饗宴する人。
人ならざるものと同じ卓に着くとき、人はようやく人になる。
泉鏡花の鐘は、撞き続けるかぎり水を鎮める。約束とは、
やめれば洪水の来るプロセスだ。
能登の鐘の音は、一度は途切れかけた。
それでも名舟の太鼓は打たれている。
饗宴の後で、鐘を撞くのは誰か。



公演内容

メディアアーティスト・落合陽一が演出・出演し、能登・金沢に受け継がれてきた文化を、音楽・語
り・メディアアートによって新たな舞台表現として描く公演。金沢ゆかりの文豪・泉鏡花『夜叉ヶ
池』を題材に、チェンバロ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスによる古楽器のライブ
演奏と語り、そして物語の一場面には、能登・輪島の名舟に400年以上受け継がれてきた御陣乗太
鼓が登場します。さらに、落合によるメディアアートが舞台全体に展開され、鏡花が描いた幻想世
界を、音楽・語り・伝統芸能・メディアアートが交差する現代の舞台表現として描き出します。

泉鏡花 『夜叉ヶ池』

小川加恵



Kae Ogawa

チェンバロ

東京藝術大学、オランダ・デン・ハーグ王立音楽院修了。第16回ファ
ン・ワセナール国際古楽コンクール第1位。欧州の主要な古楽音楽祭、
国内外のコンサートホール主催事業に出演するほか、NHK Eテレ
「クラシック音楽館」、NHK BS「クラシック倶楽部」、テレビ朝日「題
名のない音楽会」などメディア出演も多数。2021年アーリーミュー
ジックエンタープライズ株式会社を設立。2022年より落合陽一氏と
古楽器とメディアアートによる新たな音楽体験の創出に取り組む。
<https://www.kaeogawa.com>

御陣乗太鼓 保存会

Gojinjo-daiko
Hozonkai

1577年、越後の武將上杉謙信が名舟町に攻め
てきた。武器もない村人たちは古老の知恵者
の指示に従って、樹の皮を剥いで目鼻を付け、
頭に海藻を付けた仮面を被り陣太鼓を叩きな
がら上杉勢に夜襲をかけた。上杉勢は、よから
ぬ怪物の出現に大いに驚き、慌てふためいて
退散したと言い伝えられています。現在石川
県指定無形文化財に指定されています。

満茶乃



Masano

かたりべノ古典専門怪談師

高校生の頃の豪州留学及び世阿弥の言葉との出会いで人
生が変わる。能の稽古が心の拠り所。
依頼を頂いた土地の伝承や古典籍を探究、脚本化し語る。
稲川淳二の怪談グランプリ 2015年準優勝・2018年チャ
ンピオンバトル | MBS 京都知新 | 島田秀平のお怪談巡
り | 補蔵寺世阿弥忌法要 | 三井寺妖怪ナイト | 東映太秦映画
村 怪々YOKAI祭 | プルーベリアイわか生活 他
<https://utukaridoh.themedia.jp>



鷺見明香

Asuka Sumi

ヴァイオリン

東京藝術大学大学院、アムステルダム音
楽院修了。ビーバー・コンクール入賞。英
国を拠点に名門古楽団で活躍し、各地
でコンサートマスターを務める。
<https://asukasumi.com>



高橋麻理子

Mariko Takahashi

チェロ

桐朋学園大学首席卒業。大阪国
際室内楽コンクール日本人初
第3位。ソロ、室内楽を中心に、
バロックから現代まで幅広い
レパートリーで活躍。
<https://soundterrace.co.jp/artists/mariko-takahashi>



春木英恵

Hanae Haruki

ヴィオラ

東京藝術大学古楽別科修了。クワッケ
ンブルク国際コンクール第2位。千葉交
響楽団ヴィオラ奏者。古楽器・モダン楽
器の双方で幅広く活動。
<https://hanaeharuki.com>



阪永珠水

Tamami Sakanaga

ヴァイオリン

東京藝術大学大学院、パーゼル・
スコラ・カントルム修了。欧州で
の活動を経て、パッサ・コレギウ

ム・ジャパン等、国内の主要古楽団で活躍。
<https://tamamisakanaga.com>



角谷朋紀

Tomoki Sumiya

コントラバス

東京藝術大学、デン・ハーグ王立音楽院
大学院修了。国内外の主要古楽オーケ
ストラで活躍。ファン・ワセナール国際
アンサンブルコンクール第1位。
<https://tomokisumiya.weebly.com>

10/6(火) 美術家・十一代 大樋長左衛門(年雄)氏

× メディアアーティスト・落合陽一氏
によるワークショップ開催

場所：茶室「閑清庵」金沢市文化ホール内
※9月18日(金)10:00 チケット販売開始

10/7(水) 19:00 開演 (18:30 開場) 全席自由 3,000円(税込)

金沢市文化ホール(石川県金沢市高岡町15-1)

アクセス：JR金沢駅からタクシー約10分、バス約15分

バスのご案内／金沢駅前(東口バスターミナル)

3番・8～11番のりば「南町・尾山神社」下車
徒歩約3分

チケット取扱い



チケットぴあ
Pコード
336843



詳細・予約